

令和8年6月8日

報道機関 各位

**【富山大学初の履修証明プログラム】  
「富山発・経営リーダー共創プログラム FUSO（富創）」始動  
中堅・中小企業 17 社の経営層が参加する DAY1 を開講**

富山大学地域連携推進機構では、富山大学として初めてとなる履修証明プログラム「富山発・経営リーダー共創プログラム FUSO（富創）」を開講します。

本プログラムは、主に富山の中堅・中小企業の経営層、および次世代の経営層候補者を対象に、7か月間にわたり実施するリカレント教育プログラムです。

人口減少・高齢化が進行する地域社会において、企業には従来の事業領域を超えた新たな価値創造が求められています。本プログラムでは、専門家・実務家による講義、トークセッション、グループワーク、現場実習等を通じて、多様な主体との「共創」による事業創出や地域課題解決を実践的に学びます。

6月12日のDAY1では、プログラムの狙いや全体の授業計画への理解を深めるとともに、受講生同士が自社及び地域に対する課題認識を共有する機会とします。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

**【履修証明プログラムとは】**

履修証明プログラムとは、大学が社会人等を対象に提供する体系的・実践的な教育プログラムであり、一定の学修時間を修了した受講者に対して、学校教育法に基づく「履修証明書」を交付する制度です。

## 1. DAY1 の概要

- (1) 日時 : 2026年6月12日（金曜日）16時00分～18時00分
- (2) 開催場所 : 富山大学五福キャンパス 共通教育棟 A22 番教室
- (3) 主催 : 国立大学法人富山大学地域連携推進機構地域連携戦略室
- (4) 協力 : 経済産業省中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局  
合同会社ハピオブ

## 2. 当日のプログラム（予定）

16時00分～16時40分	開講挨拶・プログラム主旨説明
16時40分～16時50分	休憩 <u>※受講生インタビュー・取材対応可能時間</u>
16時50分～17時55分	受講生自己紹介/グループワーク
17時55分～18時00分	今後の授業説明

## 3. 受講生の所属企業・所在地（五十音順）

- ・株式会社 i ソフト（富山市）
- ・株式会社大江鐵工（滑川市）
- ・かね七株式会社（富山市）
- ・株式会社グランテック（高岡市）
- ・コンチネンタル株式会社（富山市）
- ・株式会社才高（高岡市）
- ・サカキ産業株式会社（富山市）
- ・GRN 株式会社（砺波市）
- ・GRN エンジニアリング株式会社（白山市）
- ・ジャパンメディック株式会社（富山市）
- ・田中精密工業株式会社（富山市）
- ・トヨタモビリティ富山株式会社（富山市）
- ・株式会社トンボ飲料（富山市）
- ・日本海ガス株式会社（富山市）
- ・ファインプラス株式会社（滑川市）
- ・北陸ポートサービス株式会社（射水市）
- ・株式会社 UNISPOT（富山市）

以上 17 社 17 名  
経営層、次世代の経営層候補

#### 4. 取材について

##### (1) 受付等

受付場所：五福キャンパス共通教育棟 A22 番教室

撮影可能時間：16 時～17 時

##### (2) 申込方法

6 月 10 日（水曜日）までに、必要事項をメールにてご連絡ください。

【必要事項】会社名、取材者氏名（ふりがな）、属性（記者・ムービー（カメラマン、アシスタント）、電話番号、メールアドレス

【送信先】 [t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp)

##### (3) 注意事項

- ・開始 15 分までに受付をお願いします。
- ・受付で名刺を頂戴します。
- ・取材される方は、必ず自社腕章など着用ください。
- ・当日の取材に当たって、会場への入退室、カメラ撮りのタイミングなど現場の係員の指示に従ってください。

##### (4) その他

別添チラシに、DAY2 以降を含む全体プログラムを掲載しております。

（お問合せ先）

富山大学地域連携推進機構 地域連携戦略室 教授 塩見

TEL：076-445-6960

E-mail：[t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp)

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 地域経済産業課長 柳澤

担当：小柳、村上

TEL：076-432-5518（直通）

E-mail：[bzl-hokuriku@meti.go.jp](mailto:bzl-hokuriku@meti.go.jp)

# 自社と富山の

# 未来を考える7ヶ月



## FUSO

富創

-富山を創る 富山から創る-

### 富山発・経営リーダー共創プログラム「FUSO(富創)」

人口減少・高齢化が加速する富山の現実を直視し、20年後も地域に必要とされる企業であるために。

本プログラムは、地域内外の多様な主体との「挑戦的な共創」を繰り返し、

自社と地域の双方に新しい価値を生み出すマインドと行動力を磨く、経営層のためのリカレント教育プログラムです。

#### 受講概要

対象者
-----

主に富山の中堅・中小企業の経営層、  
および次世代の経営層候補

※20～30代の次代を担う人材から、  
40～50代の経営層まで幅広い世代の参加を想定

履修期間
------

7ヶ月(講義時間は60時間以上)  
令和8年6月12日(金)開講～12月11日(金)修了

募集人数
------

15名程度 ※選考有り

受講費用
------

200,000円(税込)

受講場所
------

富山大学五福キャンパス

受講形式
------

原則対面 ※欠席時オンデマンド受講

履修証明書
-------

要件を満たした場合、履修証明書を交付

[主催] 国立大学法人 富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室  
[協力] 経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局  
合同会社ハピオブ

プログラムの詳細や最新情報は  
Webサイトよりご確認ください。

授業スケジュール・講師一覧、申込方法は裏面へ



# 授業スケジュール

対話から、気づきが生まれる。人口減少を直視し、共創の一步を踏み出す。

## STEP1 人口減少などの社会変化と自社への影響を考える

DAY 1	6/12 (FRI) 16:00 ▶ 18:00	オリエンテーション	プログラムのねらいと授業計画を理解する。 履修生の中で自社と地域に対する 課題認識を共有する。	事務局
DAY 2	6/26 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	人口減少のインパクト	人口減少が及ぼす地域社会への 様々な影響を学び、 自社の経営活動への影響を考える。	講師 対談者 株マイナビ キャリアリサーチLab所長 栗田卓也 富山大学 地域連携推進機構 教授 塩見一三男
DAY 3	7/8 (WED) 15:00 ▶ 18:30	AI時代の予測不能な 未来と向き合う	AI・脱炭素・生物多様性・ポスト資本主義 などの変化がもたらす自社の20年後を描く。	講師 対談者 武蔵野大学 ウェルビーイング学部 教授 保井俊之 富山大学 地域連携推進機構 教授 塩見一三男
DAY 4	7/24 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	10年後の富山の姿	富山の10年後の未来像を踏まえ、 自社の20年後の姿を構想する。	講師 対談者 富山県知事 新田八朗 富山大学長 齋藤滋

## STEP2 富山の産業構造を踏まえた自社の可能性を考える

DAY 5	8/7 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	産業立地政策と 富山の産業集積の未来	集積理論や富山の産業の歴史を踏まえて、 20年後の富山の産業構造や 国内での役割などを考える。	講師 対談者 福井県立大学 地域経済研究所 所長・教授 松原宏 経済産業省 向野陽一郎
DAY 6	8/21 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	地域経済と中堅・ 中小企業の連携	富山の産業構造や中堅・中小企業の 連携事例を踏まえて、 自社の新たな連携戦略を考える。	講師 対談者 経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 富山大学 大学院人文社会芸術総合研究科長 島添貴美子
DAY 7	9/4 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	地域企業による グローバル戦略	地域企業による海外市場展開や 外国人材活用などの事例を学び、 自社のグローバル戦略を考える。	講師 対談者 株スギノマシン 代表取締役社長 杉野岳 富山大学 経済学部 教授 岸本寿生

## STEP3 「共創」の手順を学び、自社の共創を考える

DAY 8	9/18 (FRI) 11:00 ▶ 18:00	県外視察 自社と地域の双方に 価値を生む企業の 実践に学ぶ	・CSV(共通価値の創造)の考え方や地域課題解決に 取り組む事例を学び、自社が地域と共に創る価値を考える。 ・長野県伊那市の企業を訪問。原則日帰り予定だが希望者を 対象に懇親会や翌日の追加視察を行う場合がある。	講師 対談者 伊那食品工業(株) 代表取締役社長 塚越 英弘 KOA(株) 経営管理イニシアティブ地域価値創造センター ゼネラルマネージャー 南部 高幸
DAY 9	10/2 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	地域共創による 価値創出	多様な地域主体と取り組む価値創出の 方法や事例を学び、自社が取り組むべき 共創の方向性を考える。	講師 対談者 面白法人カヤック 執行役員 ちいき資本主義事業担当 中島みぎ 富山大学 芸術文化学部 講師 岡本知久
DAY 10	10/16 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	公共セクターとの 共創	公共セクターの組織特性や 政策立案プロセスを学び、 自社が公共と共に取り組む共創戦略を考える。	講師 対談者 株式会社Publink 代表取締役社長CEO 梶井誠一郎 北陸建工グループ 企画グループ 酒井彩芳

## STEP4 「共創」の実践 ～共創の構想力を試す、共創のプロセスを体感する～

DAY 11	10/31 (SAT) 13:00 ▶ 19:00	共創演習① (自社と地域の未来像の構想)	これまでの学びを踏まえ、また履修生との共創対話を通じて、 自社と地域の20年後の姿を言語化する。	事務局
DAY 12	11/11 (WED) 9:30 ▶ 13:00	富大生との共創① (構想の共有と理解)	共創演習①で整理した構想を学生に伝え、 質疑応答を通じて理解の幅を広げる。	教養教育科目「富山のものづくり概論」の履修学生
DAY 13	11/18 (WED) 9:30 ▶ 13:00	富大生との共創② (学生の提案・討議)	学生が前回の対話を踏まえて まとめた提案・気づきを受け取り、自社構想の再検討を行う。	教養教育科目「富山のものづくり概論」の履修学生
DAY 14	11/27 (FRI) 13:00 ▶ 18:30	共創演習② (構想の再構築・次回準備)	学生との共創を踏まえ、構想をさらに磨き上げる。 ラウンドテーブルでの対話に備える。	事務局
DAY 15	12/5 (SAT) 13:00 ▶ 19:00	地域プレイヤーとの共創 (とやま共創ラウンドテーブル)	地域プレイヤーとの共創対話を繰り返し、 更なる共創の可能性を広げる。	本プログラム履修生との共創に関心のある地域プレイヤー (企業、行政、支援機関、メディア等)
DAY 16	12/11 (FRI) 15:00 ▶ 17:00	最終講義 (学びの統合と共創の実装へ)	プログラム全体の学びを振り返り、 共創による自社の未来構想を再確認する。	事務局

※DAY2～10(DAY8を除く)の授業は各回、①講師による講義、②講師と本学教員等とのトークセッション、③グループ演習・発表の流れで実施します。

※DAY8の「県外視察」については、交通費を別途ご用意いただく必要があります。

※上記スケジュールや講師の情報は、2026年2月時点のものであり、変更になる場合がございます。最新の情報はwebサイトにてご確認ください。

### PICK UP 講師



富山県知事  
新田 八朗



株スギノマシン社長  
杉野 岳



福井県立大学教授  
松原 宏

### 申込方法

以下のGoogleフォームよりお申し込みください。

申込締切日 令和8年3月31日(火)

お申し込みは  
こちら



※申し込みフォームの記載内容により受講者を決定いたします。  
※選考結果は締切日より約4週間後、メールにてお知らせいたします。

### お問い合わせ

国立大学法人 富山大学 研究推進部 社会貢献課  
電話 076-445-6519  
E-mail t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp